

区自治協議会提案事業 事業評価書

中央区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	子どもを守る・育てる ～新潟の歴史から学ぶ防災まち歩き～
事業目的・概要	子どもたちの防災意識を高め、安全に避難行動がとれるようにし、併せて地域の歴史を学び愛着・誇りづくりにつなげることを目的とする。 2か年かけて行う「新潟の歴史から学ぶ防災まち歩き」を実践事業とし、モデル校での試験的な取組み・検証を通して実用性を高め、どこの小学校でも実践・活用できるような仕組みをつくり普及する。
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	【令和元年度実施事項】 ○「新潟の歴史から学ぶ防災まち歩き」の企画・調整 実践内容の検討 モデル校候補となる小学校への調整(実践は来年度秋予定) モデル校周辺のまち歩きを部会員で行う現地調査 過去の災害記録の調査
事業の評価 <small>(地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)</small>	○第3部会は地域コミュニティ協議会の地域団体のほか、教育現場で活躍する地域教育コーディネーターや、防災士、新潟シティガイドといった専門分野に関わる委員らで構成している。 それぞれが抱える地域課題や興味・関心のある取組みを募り、この部会だからこそできる事業や実施後も活用される事業を検討した。 ○教育現場では、防災に関わる授業が必須となっているが、その取組み方法についてはまだまだ実践例が少ない状況である。実践例を小学校の先生に提示することで、子どもたちへの学習に役立ててもらえることができる。 ○防災士から専門知識を学びながら、実際に自分たちの住んでいる地域を歩くことで、子どもたちの防災スキル向上につながる。 ○地域にはそれぞれ歴史があり、それを学び、地域住民と交流することで地域の愛着・誇りづくりにつなげられると考えている。 ○モデル校での実践のため、候補となる小学校に協力を依頼し、区内2校での実施が決定した。来年度秋の実施を目指し、今後も、学校現場と協議を重ね、子どもたちにとってより良い授業となるよう計画していく。 ○子どもたちに作成してもらった防災マップについては、独自の名称「 み まもるマップ」を付けることで分かりやすく、親しみやすいものになっている。 ○来年度、モデル校での実践を踏まえ、小学校への普及用パンフレットを作成し、学校での参考としてもらう。
備考	